



# 阿久根市立図書館 図書館だより

2025

1

月号

▲蔵書  
簡単検索

令和7年1月1日発行

〒899-1622 鹿児島県阿久根市高松町2番地

TEL: 72-0607 FAX: 72-0856



## このミステリーがすごい！2025

「このミステリーがすごい」！2025年」が発表されました。国内編ベスト

20位・海外編10位までを、図書館特設コーナーにて貸出中です。

ここでは、それぞれのベスト5をご紹介します。お探しの本がありましたら、図書館までどうぞお気軽にお問合わせください。



「地雷グロ」  
(青崎 有吾/著)

射守矢真兎(いもりや・まと)。女子高生。勝負事に、やたらと強い。平穩を望む彼女が日常の中で巻き込まれる、風変わりなゲームの数々。次々と強者を打ち破る真兎の、勝負の先に待ち受けるものとは-



「冬期限定ボンボンショコラ事件」  
(米澤 穂信/著)



「檜垣澤家の炎上」(永嶋 恵美/著)

第4位 「少女には向かない完全犯罪」  
(方丈 貴恵/著)

第5位 「伯爵と三つの棺」(潮谷 駿/著)



「兩京十五日1・2」  
馬 伯庸/著

15世紀の中国、明の時代。皇帝の命を受け、北京から南京に遣わされた皇太子は爆発による襲撃を受ける。さらに北京にいる皇帝も命を狙われていることを知り...



「ビリー・サマーズ 上・下」  
(スティーヴン・キング/著)



「死はすぐそばに」  
(アンソニー・ホロヴィッツ/著)

第4位 「ボタニストの殺人 上・下」  
(M.W.クレイヴン/著)

第5位 「ウナギの罠」  
(ヤーン・エクストレム/著)



### 「古雑誌の無料配布」

1月25日(土)～2月2日(日)の期間にて開催致します。対象の雑誌は2023年1月号～12月号までの22誌です。

市立図書館入り口横の棚に置いてあります。初日はお一人様3冊まで以降は冊数の制限はありませんので予めご了承ください。



## 新着☆図書

### サーペントの凱旋 知念 実希人(著)

ナースエイドと外科医の二刀流で働く桜庭澪は、新時代のがん治療装置「オームス」実用化に向けた重要な手術を控えていた。そんなある日、医師免許を剥奪され海外に渡っていた竜崎大河が突然姿を現し…。

### 賊徒、暁に千里を奔る 羽生 飛鳥 (著)

鎌倉時代の都で暮らす老侍。その正体は大盗賊・小殿だった。下級貴族の橘成季、仏師運慶、少年僧侶の3人に、小殿はある貴族の屋敷から真珠を盗んだ話を語り…。

### さんにんめのミトンちゃん

リンダ・ベイラー／文、ナタリア・シャロシュヴィル／絵／絵本

あるところに、ふたりのみずたまミトンがいました。ふたりはそっくりさん。そして、もうひとり、さんにんめのしましまミトンがいました。おそろいのふたりが一緒になると、のこったひとは仲間はずれになり…。

## 1月の行事予定表

- 7日(火) 子育て支援 (折多)
- 10日(金) ブックスタート
- 11日(土) バンビ教室
- 18日(土) 映画会
- 25日(土) 子ども読書の日記念読み聞かせ会

## おすすめ！電子図書

### できない相談 森 絵都(著)

夫の部屋は掃除しない、余計な金は支払わない、料理は食べきる、サービストークには付き合わない…。

### かのこちゃんとマドレーヌ夫人 万城目 学(著)

ゲリラ豪雨が襲ったある日、小学1年生のかのこちゃんの家の柴犬・玄三郎の犬小屋に、外国語を話せる猫のマドレーヌ夫人が逃げこんできて…。

### すみっコぐらし ここがおちつくんです

よこみぞ ゆり(絵・文 / 絵本)

すみっこにいとんかおちつくんです…。さむがりのしろくま、はずかしがりやのねこ、のこりもののとんかつとえびふらい。

## 電子図書館の使い方

- ①こちらのQRコードを読み込むか  
阿久根市電子図書館 で検索
- ②IDとパスワードを入力する

【IDとパスワード】

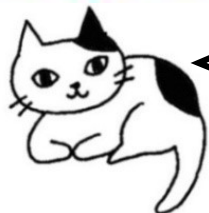
言い換えると、2種類の異なるカギとなります。  
ID(第1のカギ)＝図書カード裏の8桁の数字  
パスワード(第2のカギ)＝西暦からの生年月日  
(例)1985年4月27日 → 19850427  
これでご利用可能となります。貸出は2週間。  
2週間後は自動返却でとても便利！

休館日： 1日(水)～3日(金) 6日(月) 14日(火) 20日(月) 27日(月)

※コロナほかウイルス感染症の拡大状況等により、日程・内容の変更が生じる場合がございます。

見て見て！

あくねの  
名勝地



あくねの七不思議

③大人(おおひと)の足形

市内山下地区の八幡神社前にある大きな石にある約60センチ程の人の足型のくぼみをそう呼びます。伝説によると、この地方に住んでいた天狗が村人たちにけしかけられて阿久根大島まで飛ぼうとしたときに踏み台にした石だと伝えられています。そのため「天狗の足跡」とも呼ばれています。

